

福祉にはケチケチしながら イビデン専用道に2億5770万円の市税投入

6月5日から始まった6月議会に、一般会計補正予算のうち、道路新設改良費として257,700千円の補正予算案が提案されました。これは、イビデンが東邦レーヨン跡地を購入、県道笠縫・荒尾線からそこへの進入道路として新設するためのものです。現場は写真のように舗装は完了した状態になっています。幹線道路から工場入り口まで67mの道路はイビデン専用道路といっても過言ではありません。これに市税を2億5770万円も投入するのはいかがなものか。私はこの問題を6月議会一般質問で取り上げます。(笹田トヨ子)

用地は土地開発公社が取得

議案提案を受けたあと市当局から聞き取りで明らかになった事実です。

1. 道路の大きさは、道路幅25m、全長67m。
2. 用地買収の時期は、土地開発公社が平成11年から13年にかけて行った。
3. 用地買収の目的は、東邦レーヨン跡地(民間土地開発推進機構所有)に工場誘致するため、工場から幹線道路の間の道路拡幅。
4. 用地買収費は、5軒の民家立ち退きの補償費として6666万円。その他の土地は坪単価36万円から40万円で購入。合計で2億2400万円。
5. 道路拡幅のための大垣市の買収土地単価の基準は6m以下の場合、固定資産評価額の3分の1で、4m以下は無料(寄付)となっているが、今回の場合は6m以上なので時価で購入した。
6. 土地開発して工場を建設する場合は工場側が土地を提供して道路拡幅を行うケースもあるが、今回の場合は「開発」に位置づけられていない。



舗装が完了したイビデン専用道路

傍聴のお願い

笹田トヨ子の一般質問は、
6月12日の11時30分頃からです。

6月議会での笹田トヨ子の 一般質問予定項目

6月議会での次の4項目質問を予定しています。皆さんの傍聴をお願いします。

1. 障害者自立支援法施行による大垣市の障害者施設の実態について
2. 就学援助申請について
3. 選挙公報の発行について
4. 笠縫町の道路新設改良事業について

子どもを大切にしない 教育基本法の改悪に反対します

教育基本法は、1947年3月31日、戦前の教育勅語を反省し、「平和的な国家及び社会の形成者として国民を育成」するべく作られました。

4月28日、この法律に“愛国心”を盛り込み根底的に改悪する法案が閣議決定され国会に上程されました。

一人ひとりの子どもを大切に教育から、国家・財界に都合のいい人材育成へと、教育を転換させることに反対します。

6. 11岐阜集会にご参加を!

とき 2006年6月11日(日)

12時から17時

ところ ハートフルスクエアG